

「令和6年度少年の主張コンクール山口県大会」の結果について

次代を担う子どもたちが、広い視野と柔軟な発想、創造性と共に自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身につけていくことをねらいに、8月24日(土)に開催しました「少年の主張コンクール」において、県内から選り抜かれた8名の中学生が、日頃抱えている思いや考えを発表しました。

この大会において、下記のとおり入賞者を決定しましたので、結果をお知らせします(開催当日に入賞者を決定)。

記

■ 「令和6年度 少年の主張コンクール山口県大会」の開催概要

令和6年8月24日(土) 13:30～ 山口県教育会館(山口市)

■ 審査結果

区分	学校名	学年	氏名	題名
最優秀 (県知事賞)	下松市立 久保中学校	3年	なかしま 中島 実優	空気の読めない私に できること
優 秀 (県教育長賞)	萩市立 萩東中学校	2年	まつおか 松岡 礼文	そうじゃないかも
優 秀 (県民会議会長賞) (※発表順)	周南市立 富田中学校	2年	ふじい 藤井 香蓮	平等から公平へ
	周南市立 富田中学校	2年	たなべ 田邊 優衣	言葉が伝えた心の支え
優 良 (※発表順)	周南市立 太華中学校	3年	みずぬま 水沼 花梨	本当の友達関係とは
	田布施町立 田布施中学校	3年	やまもと 山本 小春	配慮と差別の境界線
	萩光塩学院中学校	3年	にのみや 二宮 史織	自分らしく生きるために
	萩市立 萩東中学校	3年	はなき 花木 阿玖里	あなたはどう思いますか

<少年の主張コンクール>

中学生の鋭い感性と素直な思いから生まれる主張をまっすぐに届けます

概要

次代を担う子どもたちが、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立し、健やかに成長していけるよう、「少年の主張コンクール」を契機に、広い視野と柔軟な発想、創造性と共に、自らの主張を正しく伝え、理解してもらおう力などを身につけていくことを狙いとしています。

県内の参加者から選び抜かれた8名の中学生が日ごろ抱いている思いや考えを発表します。



<「家庭の日」講演会>

「地域と家庭で守るGIGAスクール時代の子どもたち」

概要

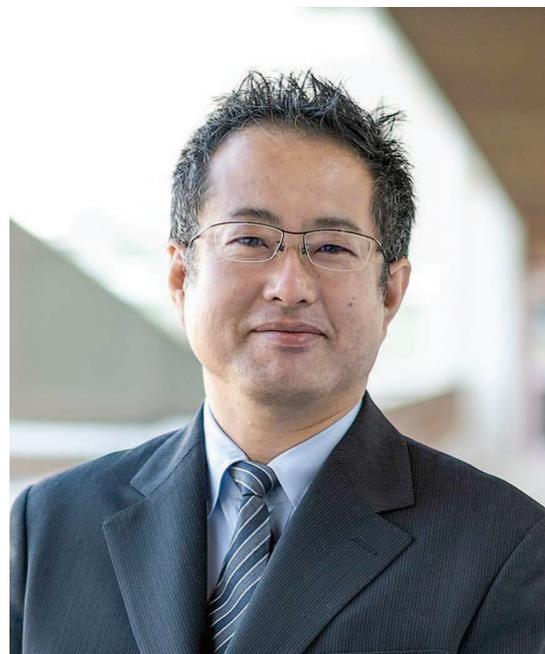
講師：阿濱 茂樹 氏
(山口大学教育学部大学院担当准教授)

<プロフィール>

1974年、山口県生まれ。
山口大学教育学部大学院担当准教授。
兵庫教育大学大学院博士課程修了、博士（学校教育学）。専攻は技術科教育、情報倫理。

<主要な論文>

協働学習による情報モラルに関する学習指導力向上の実践：教員養成学部と教職大学院の連携を通じて 阿濱 茂樹、村田 育也



お問い合わせ先

〒753-8501 山口市滝町1-1
山口県こども家庭課青少年・家庭福祉班内
山口県青少年育成県民会議事務局
☎ 083-933-2634
✉ kenminkaigi@pref.yamaguchi.lg.jp

少年の主張山口県大会2023
ウェブページはこちら

